

障害理解のための

「出前授業」

活用してみませんか



稲川支援学校では…

誰もが相互に人格と個性を尊重し合える共生社会の実現を目指した障害理解教育の推進を目的に、湯沢・雄勝地域の小学校・中学校・高等学校を訪問して障害理解に関する「出前授業」を行っています。

出前授業のメニュー例

※授業はご相談の上、各学校のニーズに応じて行います。



[特別活動や総合的な学習の時間等における学習]

・障害に関する知識や多様性理解等について、各教科等のねらいに応じます。

【授業例】 ◆小学校（低学年） 『いろいろな人がいるよ』
『だれのためのくふうかな』

◆小学校（中学年） 『目の見えない、見えにくい人を理解しよう』
『耳の聞こえない、聞こえにくい人を理解しよう』

◆小学校（高学年） 『手や足など、身体に不自由がある人を理解しよう』
『見えない困り感のある人を理解しよう』

◆中学校 『同じ社会の一員として』



[学校間交流や居住地校交流等の事前・事後学習]

・交流児童生徒の紹介やかかわり方について、体験活動やスライドを交えて伝えます。



[その他]

・各校で行われている障害理解に関する授業づくりへの助言や教材の貸し出し等のお手伝いをします。



お問い合わせ

秋田県立稲川支援学校

教頭 佐藤 茂樹 教頭 長沢 留美子

〒012-0104

秋田県湯沢市駒形町八面寺下谷地33-2

☎ 0183-42-4424